



香陽小だより

令和7年12月24日 第16号

枚方市立香陽小学校

校長 明井 美絵

ちいさな ゆき

まど・みちお

ちいさな ゆきが

ちらりん ひとつ

ひとさしゆびに おりてきた

ひとさしゆびの ゆびさきに

てんのつかいのようにして

ちいさな ゆきが

ちらりん ひとつ

ひとさしゆびで きえちゃった

ひとさしゆびの ゆびさきで

てんのようじは いわないで



4月からのご支援とご協力に心より感謝申し上げます。

新しい年がみなさまにとって、よりよい年になりますように！

12月2日から5日にかけて実施いたしました個人懇談会では、大変お忙しい中、ご都合をつけてご来校いただき、ありがとうございました。今後の子どもたちの成長に役立つ、有意義な時間となりますことを願っております。

今年も2学期中は、さまざまな行事を行いました。保護者のみなさま、地域のみなさまに多大なご支援とご協力をいただいたおかげで、無事に終えることができました。心より感謝申し上げます。

さて、お正月には、おめでたいという意味を表す「松竹梅」という言葉があります。竹は、タケノコから10日間程で竹に生長すると言われており、真竹は1日に121センチメートル伸びたという記録もあるそうです。主な植物が芽の先端の「成長点」で細胞分裂を行うのに対し、竹はすべての節に「成長帯」があり、そこで一斉に細胞分裂し、一気に伸びていきます。また、雪の重さなどで弓なりになりながらも折れないのは、竹には節目があるからだと言われています。節目がなければ、あのしなやかな強さはいらないのです。

私たちにも、年の節目であるお正月、学校生活の各学期、入学式、卒業式など、大きな節目がいくつかあります。その度に、新たな目標を掲げ、決意を新たにします。「一年の計は元旦にあり」といわれますが、1年365日、日々のスタートは「朝が勝負」です。睡魔を断ち、勢いよく起きる。朝が苦手な人も、まずは手や足の指を動かしてみたり、寝転んだまま伸びをしたりすると、それが合図となり、だんだんと脳が目覚めていきます。

「千里の道も一歩から」（一里：約4km）と言いますが、同じ一歩でも初めの一歩は「五百里分」の価値があるそうです。「破竹の勢い」（ひとつの竹の節を割れば、あとは一気に割れる）という言葉にあるように、令和8年の「初めの一歩」を勢いよく踏み出していきましょう！

保護者のみなさまへ お願い&お礼

○本日、子どもたちに「あゆみ」を渡しています。1年生も2学期からは「よくできる」「できる」「もう少し」の3段階となっています。

「あゆみ（通知表）」は、子どもたちにとって、自らの成長を実感し、意欲の向上につなげていくものであり、保護者の皆様には、お子さまの学習状況を把握するとともに、家庭学習を促す契機としていただきたいと考えています。「あゆみ」を見るときに大切なこととして、以下の点があげられます。

- ・がんばったところを褒め、やる気を高める。
- ・つまづきかけているところを早期に発見し、対策のきっかけにする。
- ・他の人と比べるのではなく、子どもたちの成長を積極的に受け止め、認め、励ます声かけをする。
- ・「結果」だけでなく、「過程」を大切に声かけをする。

「あゆみ」は、ゴールではなく、これからの学びのスタートだと捉えていただければと思います。

学校と家庭が連携を取りながら、子どもたちを認めて、褒めて、愛して、育てる。あゆみがそのためのツールのひとつになることを願っています。

○12月2日（火）～5（金）にかけて実施いたしました個人懇談会及び図工展には、お忙しい中、ご来校いただき、ありがとうございました。また、図工展におきましては、子どもたちへの感想やお褒めの言葉をたくさんメッセージボードに書いていただき、ありがとうございました。子どもたちにとって、大きな励みになったようです。



第75回「社会を明るくする運動」作文コンテスト 入賞

●佳作 …… 5年〇組 〇〇〇〇さん



1月の行事予定



♪学校ブログ♪
学校の様子を随時、
掲載しています。



※ 12月29日（月）から1月3日（土）までは、機械警備となっており、施設管理人を含め教職員は不在です。

また、冬季休業中の平日の電話対応につきましても 8:30～17:00（12:15～13:00を除く）の間をお願いします。